

## 「明珠在掌」

校長 和内 正也

本校にご入学された48名の新入生のみなさん、そして保護者の皆様、このたびはご入学おめでとうございます。ようこそ本校にお越しくださいました。進級した生徒のみなさん、保護者の皆様、ご進級おめでとうございます。

今年度も新型コロナウイルス感染症対策が続いてはいますが、4・5月の学校の活動ができていることに安堵しております。

さて、「明珠在掌」—みょうじゅ(めいしゅ) たなごころに あり—という言葉があります。とてもやさしく訳すと、「たからものは手のひらの中にある」、ということになるでしょうか。「<sup>へきがんろく</sup>碧巖録」という、中国の<sup>こうあん</sup>仏教書、<sup>りんざいしゅう</sup>公案集にはいつている言葉です。仏教の<sup>ざぜん</sup>臨濟宗では、座禅をしながら問答(クイズ)をするのですが、その問題のことを「公案」といいます。クイズ形式にすると、問題：たからものはどこにありますか？ 答え：自分の手の中にあります。こんなやり取りとなるのでしょうか。

解説には、「誰にでも持って生まれた個性や才能、能力があり、それを生かすも殺すも自分次第。世の中の様子や他者に責任を押し付けず、自分の責任と受け止め、努力をし続け、自己の力を信じて、社会に勉強に家事に日常に、いつでも自分の持っている『<sup>みょうじゅ</sup>明珠』を生かしていこう」と書いてありました。

誰もが良い部分をたくさん持っています。こんな時代ですが、だからこそ、自分自身の持っているそうした「良さ」や「強み」を信じて<sup>みが</sup>磨いて、プラス思考を持って進んでいきたいもの、と思います。

生徒一人一人が持っている「明珠」をより光らせたい、そのために磨きたい、磨かせたい、と願って、本校教職員は日々取り組んでいます。生徒のみなさんには、入学時進級時のフレッシュな気持ちを忘れずに、チャレンジして成長して行ってほしいです。そして保護者の皆様には、明珠を持っている生徒たちを引き続き支えていただきたいと思います。

どうぞよろしくお願いいたします。



### セクシュアル・ハラスメント相談窓口

横浜市では、各学校にセクシュアル・ハラスメントに関する担当を置くこととなっています。今年度の校内相談窓口は【副校長】植木直樹【人権・生徒指導担当】森田恵・護摩所正樹【養護教諭】斎藤亮子・村井栞です。どうぞお気軽にご相談ください。 TEL：(045) 391-2131  
なお、教育総合相談センターの一般教育相談も、セクハラ相談窓口として利用できます。

TEL：(045) 671-3726 月～金 9：00～17：00(年末年始を除く平日)  
本校ホームページでも相談窓口について掲載しておりますので、併せてご参照ください。

「横浜市立二つ橋高等特別支援学校 Web サイト」

<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/ss/futatsubashikoto/>



# 二つ橋 スクールライフ



## 〇1年生

風薫る五月 この時期、草木はぐんぐんとスピードを上げて緑を濃くしていきます。この草木を通して感じることのできる透明感のある風が大好きです。さて、入学後おおよそ一か月が過ぎました。一年生のみなさん、二つ橋の生活には慣れましたか？ 今大切なことは、学校生活に慣れること。そして、二つ橋でやっていくんだという気持ちを強くしていくことです。大丈夫です！一緒にやっていきましょう！

## 〇2年生

コロナ禍で休校が続いていた昨年とは異なり、今年度は生徒たちの声が学校に響き、嬉しく思っています。過日、保護者会でお伝えした通り、新型コロナウイルスの心配や諸々の事情から、学校生活最大の行事であろう修学旅行は延期という形を取らせていただきました。生徒たちもさぞがっかりしたことと思いますが、延期の説明をしっかりと受け止めてくれていると思います。延期は大変残念ですが、次年度実施を心待ちにしたいと思います。



2年生では、2回の現場実習が控えています。後期実習は期間も昨年度より長くなります。進路決定に向けて大切な1年となりますので、引き続き保護者の皆さまのご理解とご協力を宜しくお願い致します。

## 〇3年生

今年の3月の終わりに、二つ橋高等特別支援学校から多くの先生たちが異動されました。

3年生のみなさんにとっては、2年間という時間を一緒に過ごし、自分を奮い立たせるような助言を頂いたり、時に厳しい助言もあったり、きっと一人ひとり様々な思いが心に残っていることでしょう。別れとは本当に辛いものです。でも、4月になると新しい先生が二つ橋に来られ、この3学年も半分の先生たちが他学年や新しく来られた先生となりました。

みなさんにとっては、もしかすると「うまく話せるかな？」「どんな先生かな？」と不安もあるかもしれませんが、春は「別れと出会いの季節」といい、この先、社会に出てもずっと続くものです。人との出会いを「不安」という気持ちだけで遠ざけたりせず、お互いに歩みよりながら、相手を知ろうとする気持ちや、これまでの、そしてこれからの出会いを大切にしたいものです。

この学校を去られた先生方も、新しく来られた先生方も、そして今年3学年になった私たちも、君たちが大切な人である気持ちは変わりません。お互いに歩みよりながら、本音をぶつけ合える関係を築いていきましょう。そして「卒業」までの残された時間を大切に、たくさんの思い出も作っていきましょう。



## 〇保健室から

新年度が始まって1か月が経ち、保健室から見える校庭の芝生も青々としてきました。2年ぶりとなるスポーツデイに向け、練習に取り組んでいる生徒のみなさんは、春の芝生にも負けず劣らず元気いっぱいこちらまで明るい気持ちにさせてくれます。気候が良い今の時期に外に出て運動し、体力をつけることは今後の学習のためにもとても重要です。運動不足でけがをしたり体調を崩してしまったりすることがないようにしましょう。

また体を動かすと心もスッキリと明るい気持ちになります。休みの日に散歩や軽いランニングなどやってみるのもおすすめです。学校に慣れてきたことで、体も心も疲れを感じやすい時期でもあります。なにか困ったことがあったら、ぜひ保健室にも相談にきてください。いつでもお待ちしております。